

実務家教員担当科目について

実務家教員とは専攻分野における実務経験を有し、かつ、高度の実務の能力を有する者を指します。

■ 本学の実務家教員担当科目

●卒業後の進路を考える実践的な授業を行います。

科目名	授業に関連する実務経験	単位数
キャリアデザイン概論1	企業での教育担当経験を活かし、初年次教育として卒業後を見据え大学時代をどのように過ごすのか、自分の言葉で伝える力を養う授業を行います。	1
キャリアデザイン概論2	企業での教育担当経験を活かし、初年次教育として卒業後を見据え大学時代をどのように過ごすのか、自分の言葉で伝える力を養う授業を行います。	1
キャリアデザイン特論A	企業での採用・教育担当や数多くの採用支援・教育支援の経験を活かし、社会に出るために必要な考え方や能力を実践的に身につける授業を行います。	2
キャリアデザイン特論B	企業での採用・教育担当やマネジメント経験、また様々な企業における研修実施経験を活かし、社会に出て活動していくために重要な考え方や能力を養う、実践的な授業を行います。	2
社会人基礎力研究	企業での教育担当経験から、社会人として必要なスキルを伝え、民間教育機関での講師経験及び企業での人材採用研修に携わった講師を招き、計数能力及び思考力を養う実践的な授業を行います。	1
キャリアデザイン演習A1	企業の教育担当経験を活かし、自分を知り、自己表現に必要なスキルや基礎的な考え方を養う授業を行います。	1
キャリアデザイン演習A2	企業の教育担当経験を活かし、企業課題の本質を見極める力をつけ、社会人として必要な力を養う授業を行います。	1
キャリアデザイン演習B	企業での接客経験で培った対人スキル、コミュニケーション力を活かし、マナー、自己PRの方法を教えます。教育担当経験を活かし、社会人として必要な力をつける授業を行います。	2
キャリアデザイン演習C	企業での接客経験で培った対人スキル、コミュニケーション力、教育担当経験を活かし、外部の就職支援関係者と共にオンラインや対面での面接練習など、就職活動に向けて必要な力をつける授業を行います。	2
		13

○主な担当教員

林 憲子 准教授
寺田 博之 非常勤講師

●大学や領域の特色を学びます。

科目名	授業に関連する実務経験	単位数
総合デザイン概論	それぞれ企業でデザイナーとして実務経験のある教員が、コト・モノ・情報のデザイン分野とその文化的背景やアートの社会的な意味について、実績をもとに広い視野をもって、デザイン思考での課題解決のあり方について考察します。	2
美術概論	実際に作家として社会とのかかわりを持つ美術領域の実務家教員が中心となり、自身の専門分野における制作や研究の事例を紹介することで、美術の基礎的な知識を学びながら、美術という分野の広がりを確認していきます。	2
情報デザイン概論	芸術およびデザインの分野で企画・制作などの実務を行う教員が、その経験と専門知識に基づいて情報デザインに関する歴史的変遷や現在の動向について概説していきます。	2
空間デザイン概論	企業でのデザイナーとしての実務経験を活かしたより実践的な事例をあげて考察する。また、それぞれの視点での最初の講義では、各分野における地域とつながった学びの事例を紹介する。	2
空間デザイン論2D	世界および日本で活躍する建築家を取り上げ、一級建築士としての実務経験をもち、その思想、空間や形態、素材や肌理、色彩、機能や構造などの特色を講義し、これからの建築家と建築のあり方を考えるとともに、文化や社会現象にまでおよぶ考察を行う。	2
イラストレーション論4	実際にイラストレーターとしても活動する教員がイラストレーションの仕事の実際を説明。また、クリエイションまわりの仕事をしている人の話を現場から聞き、自分とクリエイション活動や仕事について考えます。	2
美術論3	実際にアーティストとして実務経験を有する教員が、現代美術の実践的な側面や課題を具体的に説明します。	2
コミュニティデザイン概論	コミュニティデザイナーとして地域とかかわってきた実績をもとに、コミュニティの実例を紹介し、コミュニティデザインについて考察します。	2
		16

○主な担当教員

長尾 浩幸 教授 真下 武久 准教授
MON 教授 三宅 正浩 教授
馬場 晋作 教授 田口 真太郎 講師

※主な担当教員の経歴は本学HPで確認できます。<https://www.seian.ac.jp/dept/teacher/>